



## 一步一步

「国民平和大行進」  
北茨城～高萩～日立(6月27日)

高萩の皆さんに「長生きすればするほど肩身の狭い思いをさせる」政治に未来はないと私は考えます。この陳情は県内各市町村に提出され、高萩市議会では採択されました。本市議会でも陳情を採

# 「長生きして肩身のせまい思い」 そんな政治に未来はない

## 「後期医療」廃止を求める陳情の採択を求める福田明<sup>市議</sup>の討論から

6月議会が閉会しました。提案された13議案について、日本共産党市議団は12議案に賛成し、1つの議案に反対しました。議会最終日に福田明議員がおこなった討論の主旨は次のとおりです。

### 陳情の採択を求める

「後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める陳情について」の委員会報告は不採択とのことですが、採択すべきだと思います。圧倒的多数の国民が反対し、わけでも茨城県医師会が全国の医師会の先駆けとして反対したことは有名です。

折して、中止・撤回を求める多くの市民の声に応えるべきです。

### 何でも年金から大引き

次に議案第44号ですが、これは衆議院で再議決された「地方税法の一部を改正する法律」にともなうものです。この条例改定には2つの問題点があります。

1つは「公的年金等に係る個人の市民税の特別徴収」です。現在、年金からは、65歳以上を対象にした介護保険料、そして今年の4月から後期高齢者医療制度の保険料が天引きされています。そのうえ今回の条例改正



日本共産党  
北茨城市委員会  
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団  
ニュース

ご相談は  
お気軽に

市議会議員  
福田 明  
43-0468

市議会議員  
鈴木やす子  
42-2462

正によって、市民税も天引きになります。このように何でも年金から天引きするやり方には反対です。

### 金持ち優遇制度の継続

2つ目は、証券優遇税制が一部継続されたことです。大株主に多大な恩恵を与えてきた上場株式等の譲渡益・配当に係る減税は08年度末をもって廃止されます。ところが新たな付則により、09、10年の2年間、500万円以下の譲渡益、および100万円以下の配当については減税が継続されます。このような金持ち優遇税制はただちに廃止すべきです。

### 次に専決第3号「北茨城市国民健康保険条例の一部を改正する条例」

これは後期高齢者医療制度への支援金等の課税額を決定したものです。先に述べたように同制度は廃止すべきであり、それに伴う条例改正には反対です。

## 新しい農業委員会

農業委員選挙が6月29日に告示されましたが、無投票で全員が当選となり、日本共産党の鈴木孝夫元委員も議席を回復しました。新しい農業委員は次のとおりです。(50音順)

- 大塚 暉夫 (中郷町石岡)
- 大友 忠正 (関本町福田)
- 大平 博之 (磯原町磯原)
- 大部 康光 (中郷町栗野)
- 小野 真人 (華川町下津田)
- 金澤 克一 (関本町富士ヶ丘)
- 上神谷英典 (磯原町豊田)
- 木越日出近 (磯原町大塚)
- 木田 義之 (関本町関本上)
- 木村 早苗 (磯原町木皿)
- 鈴木 孝夫 (磯原町木皿)
- 鈴木 信行 (関本町関本中)
- 鈴木 肇 (関南町神岡下)
- 関根 時男 (中郷町上桜井)
- 滝 広嗣 (中郷町下桜井)
- 丹 義行 (関南町神岡上)
- 滑川 嘉一 (華川町中妻)
- 蛭田 忠司 (中郷町小野矢搦)
- 松本 峰夫 (大津町北町)
- 山形 克己 (華川町花園)

## 平和行進

北茨城市議会議員  
鈴木やす子

今年、磯原駅前では北茨城市長ご本人の出迎えがありました。「人にとって大切な事に真剣に地道に取り組んできたことに対して敬意を表したい」との言葉に、北海道から通し行進をしている女性が感銘を受けたと語っていました。

いつさいの核兵器がなくなるとき、みんなで晴れがましく賑やかなパレードができれば、なんてすてきでしょう。その日が遠くないことを願いながら、私はこれからも平和行進に参加したいと思います。皆さんも一緒に歩いてみませんか。

原水爆禁止世界大会に向けて毎年おこなわれてきた国民平和大行進が50周年を数えました。北茨城市を通る行進は、全国くまなく廻る幹線の一つ北海道、東京の太平洋コースにあたっています。今年は6月26日に福島県から引き継ぎ、27日に日立まで歩みをすすめました。

私が初めて参加したのは東京から北茨城市に移り住んでからで、数えると23回目です。平和行進の歴史の半分ちかくに参加させてもらったのだとちょっと感慨深いものがあります。最初の頃は子どもも小さく、抱っこをして歩きました。一人はおんぶをし、一人は手を引いて歩いたこともありま